

宮私幼PTAだより

第94号

発行者 佐々木幸士
編集者 佐々木幸士
発行所 宮私幼PTA連合会
事務局 仙台市青葉区国分町三丁目6-12
佐正第二ビル6F
電話 (022)263-7040 番



節目の一年に原点回帰

学ぶ心で更なる前進を

宮城県私立幼稚園PTA連合会

会長 佐々木 幸士

本年六月の総会にて、引き続き本会会長職を私、宮城県議会議員(太白区選出) 佐々木幸士が務めさせていただくことになりました。これまでの皆さまからのご理解とご協力に心より感謝申しあげますとともに、幼児教育における益々の振興と質の充実に向け、今後も皆さまと一緒に活動して参りたいと存じますので、変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

いよいよ十月から私たちにとりましても宿願でありました、幼児教育・保育無償化がスタートします。この節目の一年にあたり、本会の目的「加盟団体相互の提携協力をにより私立幼稚園教育の振興を図り、幼児の幸福増進に寄与すること(会則第3条)」を、私たちの活動の原点として皆さまと共にあらためて確認させていただきなから、「幼児教育元年」と位置づけ、本会として参りたいと存じます。

さて、七月には講師に松居和先生をお招きし、宮城県私立幼稚園・認定こども園教育振興大会、並びにPTA研修大会を開催させていただきました。当日は皆さまの笑い声と頷く姿が講演会の会場に溢れ、参加した方々にとりましては「学び」と「気づき」に満ちた充実した時間になったことと存じます。私も二児の父として、皆さまと共に当日は大いに学ばせていただきました。これからも皆さまとこのような学びの機会を多く設けて参りたいと思います。

令和の新しい時代においても、幼児教育の現場をとおり、先生、そして、保護者の皆さま、それぞれの立場から学ぶ心を大切にしていただき、子供たちに深い愛情が注がれる充実した活動を引き続き行なって参りたいと存じます。「幼児の幸福増進」この私たちの活動の原点でもある目的実現に向け、更なる前進へ。今後も何卒よろしくお願い申し上げます。

宮私幼教育振興大会・宮私幼PTA研修大会

七月十七日(水)に東京エレクトロンホール宮城大ホールにおいて令和元年度宮私幼教育振興大会・第48回宮私幼PTA研修大会が開催されました。

当日は多数のご参加をいただきありがとうございました。



令和元年度役員名簿

会長	佐々木幸士 富 沢 P
副会長	渡辺 勝幸(広)六 郷 P
〃	深谷 晃祐(体)多賀城高崎 P
〃	芦名 美穂(研)なとり第二 P
〃	横澤 行夫(研)お人形社第二 T
監事	鈴木 尚子(研)小さき花 P
〃	渡辺 俊道(体)和 光 T
〃	五十右千穂(体)成田中央 P
事務局員	大風 未央 宮私幼事務局
常任委員	〇岩山 伸次(体)東 盛 P
〃	菅原 彰(体)すがわら T
〃	〇佐々木拓真(広)ギルフル T
〃	伊藤 尚美(体)成田中央 T
〃	藤田 和枝(広)葦の芽星谷 T
〃	片岡 大助(広)さくら T
〃	〇中村 晶子(研)小 鳩 T
〃	阿部 貴子(広)鳴 瀬 T
〃	遠藤 浩(広)利府聖光 T
〃	三好 友晴(研)なとり第二 T
〃	〇風間 文静(広)ひかり T
委員	糟谷 華弥(体)いずみ松陵 P
〃	〇後藤真奈美(体)いずみ松陵 P
〃	増田 麻衣(体)いずみ松陵 P
〃	村松 智子(研)みやぎ P
〃	安田 あき(研)みやぎ T
〃	佐竹 恭子(研)小さき花 P
〃	石垣 慶子(研)仙台バプテスト T
〃	向山ゆかり(研)仙台バプテスト P
〃	菅原 浩平(広)葦の芽星谷 P
〃	後藤 早苗(広)さくら P
〃	〇柴谷 重暁(研)小 鳩 P

令和元年度 今後の会活動予定

9月25日	バレーボール代表者会 期日未定 第二回役員会 (県民会館会議室)
11月6日	第44回 親善バレーボール大会 (グランディ21)
期日未定	全日私幼PTA全国大会 (東京)
2月2日	東北地区私幼PTA 連絡会議(盛岡)
3月1日	PTAだより 第95号発行
時期未定	知事陳情
他	各地区研修会 今年度重点地区 気仙沼地区 大崎栗原地区
〃	大友 一希(広)鳴 瀬 P
〃	フランキシー(広)利府聖光 P
〃	関 直之(広)ひかり P
顧問	中野 正志 お人形社第二 P
〃	中沢 幸男 葦原安天附 P
〃	渥美 巖 矢本はなぶき P
〃	中島 源陽 いわでやま P
〇各部会部長	〇各部会副部長
(研) 〇 研修部	(体) 〇 体育部
(広) 〇 広報部	

絵本の会

ひかり幼稚園(P)

佐々木 里美

お母さん
たちのボラ
ンティア活
動の一つに
「絵本の会」

というものがあり、毎月一回幼稚園へ行き、絵本の読み聞かせをしています。沢山の子どもの達の前での読み聞かせは恥ずかしい...と思っていたのは最初だけで、子どもたちのキラキラした目や笑顔を見ると緊張もほぐれて、時には子ども達がツツコミを入れてくれたりと、毎日一緒に楽しませてくれます。

こういった活動を通して他の学年のお母さん達とも交流が増え、普段見られない子ども達の幼稚園での姿やたくさんの子どもの達に「楽しかったよ」「ありがとう」など言われると私たちまで心が温まります。

長男が入園してから絵本の会に入って三年になりますが、今年度初めてリーダーとしての大役で、困っている時、悩んでいる時などいつも助けてくれたのが活動を通して出会った仲間達でした。いつも支えてくれる仲間の存在はとても大きく、出会えたことに感謝するとともに、素敵な仲間達がいることをとても幸せに思います。

これからも、そんな素敵な仲間達と楽しく活動が続けていき、私自身も子ども達と共に成長していけたらと思います。

四季の会びんず合唱隊

ひかり幼稚園(P)

足田 彩子

さあ、次
はどんな曲
を歌おうか
な？子ども
達の笑顔を

思い浮かべながら曲を決めるのが私にとって楽しみな時間です。

「びんず合唱隊」は四季の会の活動の一つで、年三回、幼稚園の行事に合わせて子ども達の前で歌を発表しています。伴奏や舞台演出、ナレーションなどお母さん達の手で行っています。歌う曲はリーダーとサブリーダーが話し合って決定しますが、季節の歌、童謡が中心です。ここ数年は日本で古くから歌われている唱歌も積極的に取り入れています。本番ではお母さんに合わせて子ども達も歌ってくれるので、声と声が一緒になった時が一番感動します。子どもから「お母さんのお歌、上手だったよ。楽しかったよ。」と言われるととてもうれしくて、早くも次の発表に思いを馳せてしまいます。

歌を歌うことが仕事や家事で忙しい日々を送っているお母さん達のオアシスになるように、また、舞台上に立つて音楽を楽しむお母さん達の姿が子ども達の成長の助けになるように願いながら、これからの活動を楽しんでいきたいと思っています。

ひかりの子、ひかりの輪

ひかり幼稚園(P)

関 幸美

次女が年
長になり、
来年の卒園
式は私にと
つても卒園

を意味します。次女が卒園すると八年間お世話になることになりました。卒園の文字が目の前に来ると、PA活動は私にとってとても有難い活動だったと気づきます。たくさんさんの思い出と出会いに恵まれただけでなく、普段知り得ない情報に触れることができました。さらに、幼稚園へ行くことで普段の子ども達の姿や、先生方との何気ない会話から元気をもらったことが何度もありました。幼稚園に何度も足を運んでいるので娘の友達から「何回幼稚園へ来てるの？」と聞かれたこともありました。そんな会話も大切な思い出です。

PTA活動の一つにベルマークの会があります。作業をしながら弾むお母さん方との会話が楽しい活動です。園で必要なものに変わると思うと熱が入ります。最近、私の活動をしている友人や知人からベルマークやテトラパックを預かることが増えました(集める癖は止められないようです)。その方々の想いも繋いでいると思うと、大変うれしくおもいます。

卒園まで半年ほどですが、毎回楽しく大切に活動し、心残りなく卒園を娘と迎えたいと思います。

おやじの会

ひかり幼稚園(P)

制野 敏行

ひかり幼
稚園には
「親父の会」
という名の
とおり、園

児のお父さんの会があります。

長男が入園した時に、知り合いのお父さんに声を掛けられ、それ以来、参加しています。

活動内容は、お父さん達が企画する「夏のイベント」と「冬のイベント」、裏方で力を発揮する「運動会」など、他にも園行事をサポートする活動があります。

毎年いろいろなイベントや行事に参加していると、一から企画・運営する苦労もあり、大変だなと思ったこともあります。ですが、当日に我が子だけではなく、参加している子ども達の笑顔を見ると、充実感を味わうことができます。

おやじの会の活動を通して、子ども達の成長を身近で感じられ、自分も他のお父さんも子ども達と一緒に成長しているのだと実感しています。

子どもが大きくなっていくと、一緒に何かをやる機会が減っていくと思うので、「おやじの会」をきっかけに、親子で触れ合っていきたいと思っています。



ベルマークの会



びんず合唱隊



絵本の会